

「経営方針」

1 「経営の基本方針」

現在わが国では、さまざまな分野で構造改革への取り組みが進められておりますが、電気事業におきましても、昨年3月に特別高圧のお客さまへの電力の小売供給が自由化され、一部の官公庁による電力の競争入札に新規参入者が参加するなど競争が本格化する一方、お客さまニーズの多様化や技術開発の進展により分散型電源が急速に普及しつつあります。当社グループは、引き続き、電力の安定供給や地球環境問題などの公益的課題に対して積極的に対応していくとともに、競争に勝ち抜いていく経営を進めてまいります。

このような変革と競争の時代を迎え、当社グループがさらに発展していくためには、徹底した効率化、コスト削減等によって得られたキャッシュ・フローを価格競争力の確保や有利子負債の削減、新規事業への投資などに充当し、強固な経営基盤の確立を目指すことが最重要課題であります。このため、当社は「中期経営方針」(平成11～15年度対象)を策定し、当社の「目指すべき企業像」と「経営目標」となる指標を設定し、当社の経営姿勢をお客さまや株主の皆さまに対して明確に示すとともに、経営革新への取り組みを一段と加速してまいります。

【当社の目指すべき企業像】

(1) 価格や品質などあらゆる面において競争力を持つ強靱な企業

価格や品質、サービスなどあらゆる面で新規参入者や他の電力会社に対抗できる競争力を持ち、市場からの発想に立ったきめ細かな営業活動を展開するとともに、資本市場において高い評価が得られるよう強固な財務体質を備えた企業を目指します。

(2) 環境の変化や多様なニーズに弾力的に対応できる企業

全社の経営戦略のもと、各機関が環境変化や多様なお客さまニーズに迅速、的確に対応して自主的に業務運営を推進していくとともに、社員がそれぞれの能力を最大限に発揮して業務に取り組む企業を目指します。

(3) 電力供給事業を中核に幅広く事業展開する企業

電力需要の伸びの鈍化や競争激化、規制緩和の進展など経営環境の変化のなかで、統一的な戦略のもとにグループ全体としての経営効率・収益性を高く保持し、新たな事業領域を積極的に発掘・展開する企業を目指します。

(4) 社会から信頼され、認められる企業

企業としての社会的責務を果たし、地域のお客さま、さらには国内外から信頼され、認められる企業を目指します。

【当社経営目標】

項目	内容
株主資本比率	平成15年度末で20%以上
有利子負債削減	平成12～15年度累計で2,000億円程度
ROA(総資産利益率)	平成12～15年度平均で1.5%程度
ROE(株主資本利益率)	平成12～15年度平均で8%程度
経常利益	平成12～15年度平均で900億円程度

今後のグループ経営にあたってはグループの中核をなす電気事業の基盤強化が重要と認識し、「経営目標」の早期達成に向けて、設備投資や修繕費、諸経費、要員など経営全般にわたる効率化を一層徹底して、価格競争力の強化を図るとともに、お客さま対応体制の強化などによって営業力をさらに高めてまいります。また、激変する経営環境や多様なお客さまニーズに迅速かつ的確に対応できるような新たな業務運営体制を構築してまいります。

さらに、当社グループ全体の企業価値を高めるため、グループ全体の経営効率化を推進するとともに、新たな収益源となる事業分野へ積極的に進出してまいります。

グループ全体の経営効率化を進めるため、

- ・グループ全体の情報通信ネットワークの充実
- ・グループ内での効率的な資金運用体制の整備
- ・合併による相乗効果が期待されるグループ会社の再編・統合

などを進め、グループ企業の競争力を強化してまいります。

また、新たな収益基盤を確保するため、

- ・電気事業を中核とした、LNG販売事業や海外IPP事業などの総合エネルギー事業
- ・当社グループの保有する情報通信インフラとノウハウを活用した、光ファイバ心線貸し事業などの通信ネットワーク事業
- ・介護付高齢者住宅事業や住宅性能評価事業などの生活サービス事業

などに取り組んでおり、今後も新たな事業機会を積極的に開拓してまいります。

当社グループといたしましては、今後ともお客さまはもとより、株主や投資家の皆さまから信頼され、選択される企業を目指してまいります。

2 「利益配分に関する基本方針」

当社の利益配分につきましては、価格競争力の確保や有利子負債の削減、新規事業への投資などに充当し、強固な経営基盤の確立を目指すとともに、配当についても、安定充実させることを基本としてまいります。